

関西学院大学大学院法 学研究科 2023年度 入学試験要項 (2023年4月入学)

博士課程前期課程

目 次

出願方法、注意事項、入試検定料	1
入学試験制度一覧	3
専攻・コース・募集人員	3
アドミッションポリシー	4
出願時の注意事項	5
受験上の注意事項	5
入試内容の注意事項	5
一般入学試験	6～
特別入学制度入学試験	
○本学法学部生特別入学制度入学試験(卒業後6学期以内の者を含む)	10～
○本学他学部生・他研究科生特別入学制度入学試験	15～
○他大学生特別入学制度入学試験	18～
社会人入学試験	
○社会人一般入学試験	21
○社会人特別入学試験	22
合格者発表、入学手続き、他	24

関西学院大学大学院法学研究科

新型コロナウイルス感染症等の影響により、入学試験内容等に変更が生じた場合は、
本学ホームページ内にて変更内容を掲載します。出願前には必ずご確認ください。

■関西学院大学院入試情報ページ：<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/admissions/>

出願方法

法学研究科(法学部)事務室へ郵送または持参してください。

(1)郵送の場合

簡易書留郵便にて出願期間内に必着するよう送付してください。

なお、封筒のおもてに「法学研究科入学願書在中」と朱書きしてください。

(2)持参の場合

受付時間…平 日(月～金) 9:30～11:30 および 12:30～16:50

※土・日・祝日は休業

(3)WEB申請: 下記インターネット出願サイトにアクセスし、申請する。

出願サイト「The Admissions Office」: <https://admissions-office.net/ja/portal>

また、WEB対応提出書類については上記出願サイトに提出すること。

出願に際しての注意事項

- ①身体に障がいがあり、志望研究科において受験および入学後の就学に際して特別の配慮を必要とする志願者は個別資格審査期限までに法学研究科(法学部)事務室に申し出てください。
- ②入学後に健康診断を行いますので、出願時または入学手続き時に健康診断書は提出不要です。
- ③いったん納入した入学検定料および提出書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④出願手続について疑問がある場合は、法学研究科(法学部)事務室に問い合わせてください。なお、下記期間は本学指定の休暇日のため、休業となりますのでご注意ください。
2022年8月13日(土)～21日(日)、2022年12月24日(土)～2023年1月5日(木)。
上記以外の休業日については、法学研究科(法学部)事務室まで問い合わせてください。
- ⑤出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

入学検定料

- (1) 入学検定料の金額について 入学検定料は 35,000 円です。

本学の学部卒業者あるいは大学院修了者で試験科目が口述試験のみの場合に限り、入学検定料 25,000 円とします。該当者は必ず出願前に法学研究科(法学部)事務室に連絡し、額面 25,000 円の入学願書を入手し、手続きしてください。一旦納入した検定料を後から減額することはできません。詳細は法学研究科(法学部)事務室に問い合わせてください。

- (2) 納入時の整理番号について

入学願書にある整理番号欄の上 1、3、4 桁目を次表の数字となるよう記入してください。

前期課程	一般入学試験	5 1 4 4 0 0 0 0 0 0 (9月実施) 5 1 4 4 0 5 0 0 0 0 (2月実施)
	特別入学制度入学試験 (全種別)	印字済み
	社会人一般入学試験	5 1 4 4 0 6 5 0 0 0 (9月実施・2月実施)
	社会人特別入学試験	5 1 4 4 0 6 5 0 0 0 (9月実施・2月実施) ※本学卒業生の方は整理番号が異なります。入学願書を法学部事務室へご請求ください。

(3) 納入方法について

以下イまたはロの方法で期間内に納入してください。

出願期間内の土曜・日曜・祝日に納入する場合は、以下の「イ. コンビニエンスストア利用の場合」を参照してください。

イ. コンビニエンスストア利用の場合

末頁の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照のうえ、手続きしてください。

ただし、次表の入試に関しては、利用することができません。

前期課程	本学法学部生特別入学制度入学試験	本学法学部生の場合
	本学他学部・本学他研究科生特別入学制度入学試験	本学他学部卒業見込者あるいは本学大学院修了見込者の場合
	社会人特別入学試験	本学の学部卒業生あるいは本学の大学院修了者の場合

ロ. 金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入する場合

「電信扱」で納入してください。(A) 票に記載の金融機関の本・支店から振り込む場合、手数料は不要です。取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なります。締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。ATM(現金自動預払機)及びインターネットバンキングからの振込みは受け付けません。

入学試験制度一覧

法学研究科博士課程前期課程に入学するための入学試験制度は以下のとおりです。詳細は、各入学試験制度のページを参照してください。

入試制度	募集コース		筆記 試験	口述 試験	9月 実施	2月 実施	備考
	アカデ ミック	エクス パート					
一般入学試験	○	○	○	○	○	○	早期卒業制度 利用者含む
本学法学部生特別入学制度入学試験 (卒業後6学期以内の者を含む)	○	○	—	○	○	○	早期卒業制度利 用者は2月実施 のみ受験可能
本学他学部・本学他研究科生 特別入学制度入学試験	—	○	—	○	○	○	
他大学生特別入学制度入学試験	—	○	—	○	○	○	
社会人一般入学試験	—	○	○	○	○	○	
社会人特別入学試験	—	○	—	○	○	○	

なお、国連・外交コース（副専攻）の履修を希望する方は、別冊の共通別冊子を必ず参照の上、出願してください。お問い合わせは、国連・外交統括センター（電話 0798-54-6436）事務室までご連絡ください。

専攻・コース・募集人員

博士課程前期課程は法学・政治学専攻の一専攻です。募集人員は以下のとおりです。コース別および入学試験別の定員は定めていません。第1次試験、第2次試験の受験時期による有利・不利はありません。

博士課程前期課程 法学・政治学専攻	一般（正規学生）		社会人（正規学生）	
	第1次	第2次	第1次	第2次
アカデミックコース	45名		—	—
エクスパートコース				

※第1次は9月実施、第2次は2月実施です。

※上表のうち、「一般（正規学生）」とは、社会人入学試験以外のすべての入学試験制度を指します。

アドミッションポリシー

法学研究科では、ソーシャル・アプローチの理念に基づき、広く深い社会的視野と教養に根ざした法学・政治学の研究を極めることを通じ、法と政治の基礎にある自由と人権、正義を重んじ、社会に奉仕する精神に富み、高度の専門的能力を獲得することを目指す学生を受け入れます。

前期課程にはアカデミックコースとエキスパートコースが設置されています。アカデミックコースでは、2年間の前期課程において法学・政治学の基礎的研究を行い、引き続き3年間の後期課程に進学して、主として研究者となることを目指す学生を受け入れます。エキスパートコースでは、次の5プログラムのいずれかに所属して、高度専門職業人となることを目指す学生を受け入れます。

法律実務 プログラム	司法書士、税理士、弁理士、公認会計士、不動産鑑定士などの専門職や、裁判所事務官、家庭裁判所調査官などをを目指す者（および既にこれらの職務に就いている者）。
ビジネス法務 プログラム	企業法務担当者や人事・労務担当者など企業社会での活躍を目指す者、企業経営に関わる司法書士・社会保険労務士などの専門職を目指す者（および既にこれらの職務に就いている者）。
公共政策 プログラム	国家・地方公務員、議員、NPO・NGO 職員などの公共的な職務に就くことを目指す者（および既にこれらの職務に就いている者）。
国際法政 プログラム	国際公務員、国際的 NPO・NGO 職員、国際的ジャーナリスト、大学・地方公共団体などの国際交流要員などをを目指す者（および既にこれらの職務に就いている者）や、国際的視野をもった市民となることを目指す者。
自由研究 プログラム	上述の4つのプログラムに横断的かつ総合的にアプローチする基礎研究を行うことを目指す者や、ジャーナリスト、各種シンクタンク研究員、高度な専門的学識を備えた中学校・高等学校教諭などをを目指す者（および既にこれらの職務に就いている者）。

出願時の注意事項

1. 論文試験について

筆記試験を課す入学試験制度のうち、論文科目を受験する場合は、ご自身が指導教員として志望する教員の専門科目を選択してください。論文科目を2科目受験する場合、もう1つの科目は特に指定はありませんので、ご自身の希望する科目を選択してください。

なお、論文試験科目は、別紙「担当教員・受験科目等一覧」で確認してください。

2. 志望する指導教員との出願前の面談について

本学法学研究科では、出願前に志望する指導教員と面談を行うことは必須ではありません。ただし、面談を希望される方で教員との連絡方法がない場合は、本学法学研究科（法学部）事務室までお問い合わせください。

なお、指導教員は、別紙「担当教員・受験科目等一覧」で確認してください。

税法については、指導教員との事前面談は受け付けていません。

3. 出願書類の詳細は、各入学試験制度のページで確認してください。

受験上の注意事項

1. 受験票は、出願受付後、郵送にて発送します。受験票は必ず携行してください。2日前までに到着しない場合や紛失、忘れた場合は法学研究科（法学部）事務室に申し出てください。
2. 当日は試験開始15分前までに試験場に入室・着席してください。
3. 試験開始後30分以上遅刻した場合は受験することができません。
4. 不正行為者は全科目を無効とします。
5. 携帯電話を時計として使用することはできません。

入試内容の注意事項

1. 外国語試験について

外国語試験では、辞書（英和・仏和・独和のうち1冊）の使用を認めます。専門用語辞書および電子辞書は使用できません。

受験者の母語（第一言語）は選択できません。

2. 口述試験について

ご自身が志望する専門科目の学力、および志望理由書・研究計画書に基づき志望理由・研究計画等について、口述試験を実施します。

3. 六法の使用について

論文科目の筆記試験および口述試験において、本学法学研究科で準備した六法の参照を許可します。持ち込みは一切認められません。専攻分野によっては、口述試験において六法を使用せずに実施する場合があります。

一般入学試験

I. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 大学卒業者および2023年3月卒業見込の者（早期卒業見込の者を含む）。
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士学位を授与された者および2023年3月までに授与される見込の者。
- (3) 個別の入学資格審査により、大学卒業者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者で、入学時満22歳に達した者。
- (4) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了した者および2023年3月までに修了見込の者。
- (5) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2023年3月までに修了見込の者。
- (6) 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得した者と本研究科において認めた者。
- (7) 外国の学校が行う通信教育により学校教育における16年の課程を修了した者および2023年3月までに修了見込の者。
- (8) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣が指定した教育施設で、16年の課程を修了した者および2023年3月までに修了見込の者。
- (9) 文部科学大臣の指定した者。

<個別資格審査>

上記(3)の資格により受験を希望する場合は、個別資格審査のための書類提出が必要になります。以下期日までに必ず本研究科に連絡し、指示された書類を提出してください。なお、書類提出がなされずに出願した場合、入学試験を受験できないことがあります。

第1次入学試験受験の場合 2022年7月1日（金）
第2次入学試験受験の場合 2023年1月6日（金）

II. 出願期間および試験実施日

	出願期間※	試験日
第1次試験（9月実施）	2022年8月22日（月）～8月29日（月）	2022年9月9日（金）
第2次試験（2月実施）	2023年2月8日（水）～2月15日（水）	2023年2月24日（金）

※出願は期間内必着。2月11日（土）は休業です。

Ⅲ. 試験内容および試験時間割

アカデミックコース受験者

9:40	10:00～12:00	13:00～14:00	14:20～※1
受験生集合・ 注意事項説明	論文試験 (2科目)	外国語試験 (1科目)	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は受験票に記載します。

エキスパートコース受験者

(1) 論文2科目型

9:40	10:00～12:00	12:20～※1
受験生集合・ 注意事項説明	論文試験(2科目) * 2時間で2科目受験	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

(2) 論文1科目・外国語1科目型

9:40	10:00～11:00	13:00～14:00	14:20～※1
受験生集合・ 注意事項説明	論文試験 (1科目)	外国語試験 (1科目) ※2	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

※2 下表のいずれかの資格を有する場合、外国語試験が免除となります。免除対象者は、口述試験を繰り上げて実施する場合があります。集合時間は受験票をご確認ください。

<エキスパートコース志願者の外国語免除>

エキスパートコース志願者のみ対象です。受験年度前の3カ年度中に、下表いずれかの語学試験に合格または所定のスコア以上を取得した者については、受験科目を論文試験1科目と口述試験のみとします。出願時にスコアシート(原本)を必ず提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

英語	TOEFL® PBT : 500 点(paper-based)、 TOEFL iBT® : 61 点(internet-based)、 TOEIC : 600 点、 IELTS : 5.0、 Cambridge 英検 : PET GTEC (CBT) : 1100、 英検 : 準1級、 国連英検 : B級 (TOEFL-ITP テスト、TOEIC-IP テストのスコアは認めない)
フランス語	フランス語技能検定(仏検) : 準2級
ドイツ語	ドイツ語技能検定(独検) : 2級
中国語	中国語検定 : 3級

※TOEIC 及び TOEFL はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。

本要項は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

IV. アカデミックコース志願者のエキスパートコース判定について

アカデミックコース志願者で、受験結果がアカデミックコースの合格基準に満たなかった全受験者に対して、エキスパートコースの志望の有無にかかわらずエキスパートコースでの合否判定を行います。アカデミックコースが不合格でエキスパートコースが合格となった場合の志望プログラムも選択してください。

出願書類

前期課程 一般入学試験

①入学願書	入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。 (C)票「志望研究科 専攻・領域・コース・課程」欄 ・<u>法学</u> 研究科 <u>法学・政治学</u> 専攻」と記入し、「博士課程前期課程」を○で囲んでください。 (C)票「志望コース」欄 ・いずれかのコースを選択してください。 ・アカデミックコース志望者は、エキスパートコースで合格した場合のことを考慮して、志望プログラムを選択してください。 ・エキスパートコース志望者は、志望プログラムを選択してください。 (C)票「論文試験受験科目」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から選んでください。 ◎欄は、主として研究しようとする科目（指導教員の専攻科目）です。 - ただし、指導教員欄に○がある教員の専攻科目（受験科目）に限ります。 ・○欄は、その他の科目（1科目）です。 (C)票「入学後志望する指導教員名」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から志望する指導教員を1名選んで記入してください。ただし、指導教員欄に○がある教員に限ります。 (C)票「外国語受験科目」欄 ・英語・フランス語・ドイツ語から受験を希望する言語を選択してください。 ・語学免除を選択した方は、必ずスコアシートを提出してください。 (D)票 ・郵便番号・住所・氏名を記入してください。 (E)票 ・必要事項を記入し、写真1枚（縦4cm×横3cm、正面上半身・脱帽、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入）を貼付してください。
②成績証明書	出身大学作成のもの。 <u>必ず出身大学にて厳封したものを提出してください。</u>
③卒業(見込)証明書	出身大学作成のもの。ただし、成績証明書に卒業（見込）年月日の記載があれば不要。大学改革支援・学位授与機構からの学位授与者は、学位授与証明書を提出してください。
④志望理由書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
⑤研究計画書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
⑥スコアシート	エキスパートコース志願者で、外国語試験免除の適用を申請される方はスコアシート（原本）を提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。
⑦ 早期卒業希望届	早期卒業制度利用者のみ。用紙は法学研究科（法学部）事務室で受け取ってください。

本学法学部生特別入学制度入学試験（卒業後6学期以内の者を含む）

下表は本入試制度の一覧です。

		4年生の場合 (卒業後6学期以内の者を含む)		早期卒業見込の者	
		アカデミック コース	エキスパート コース	アカデミック コース	エキスパート コース
	第1次(9月)	○	—	—	—
	第2次(2月)	○	—	○	—
a 成績型	第1次(9月)	—	○	—	—
	第2次(2月)	—	○	—	○
b 語学型	第1次(9月)	—	○	—	—
	第2次(2月)	—	○	—	—
c 資格型	第1次(9月)	—	○	—	—
	第2次(2月)	—	○	—	—

I. 出願資格

1. 4年生の場合（卒業後6学期以内の者を含む）

本学法学部に3年を超えて在学し（休学期間は除く）、2023年3月に卒業見込もしくは、卒業後6学期以内の者であり、次の（1）または（2）の条件を満たす者。

（1）アカデミックコース志願者

次の両方の要件を満たす者。

<成績要件>

○ 4年生で第1次試験（9月実施）を出願する場合

2022年度春学期末までに、卒業に必要な単位に算入できる科目を108単位以上修得し、その平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であること。

○ 4年生で第2次試験（2月実施）を出願する場合

2022年度秋学期末までに卒業に必要な単位を修得し、その平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であること。

○ 卒業後6学期以内の者で第1次試験（9月実施）、第2次試験（2月実施）を出願する場合
卒業時の平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であること。

<語学要件>

受験年度前の3カ年度中に、下表いずれかの語学試験に合格または所定のスコア以上を取得した者。出願時にスコアシート（原本）を必ず提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

英語	TOEFL® PBT：550 点(paper-based)、 TOEFL iBT®：80 点(internet-based)、 TOEIC：785 点、 IELTS：6.0、 Cambridge 英検：FCE GTEC (CBT)：1300、 英検：1 級、 国連英検：A 級 (TOEFL-ITP テスト、TOEIC-IP テストのスコアは認めない)
フランス語	フランス語技能検定 (仏検)：2 級、 フランス語資格試験 DELF：B 1
ドイツ語	ドイツ語技能検定(独検)：準1 級、 Goethe-Zertifikat：B 1
中国語	中国語検定：2 級、 漢語水平考試：5 級

※TOEIC 及び TOEFL はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

本要項は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

(2) エキスパートコース志願者

次の a～c のいずれかの条件を満たした者。

<a 成績型>

- 4 年生で第1次試験（9月実施）を出願する場合
2022年度春学期末までに、卒業に必要な単位に算入できる科目を108単位以上修得し、その平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であること。
- 4 年生で第2次試験（2月実施）を出願する場合
2022年度秋学期末までに卒業に必要な単位を修得し、その平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であること。
- 卒業後6学期以内の者で第1次試験（9月実施）、第2次試験（2月実施）を出願する場合
卒業時の平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であること。

<b 語学型>

受験年度前の3カ年度中に、下表いずれかの語学試験に合格または所定のスコア以上を取得した者。出願時にスコアシート（原本）を必ず提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

英語	TOEFL® PBT：550 点(paper-based)、 TOEFL iBT®：80 点(internet-based)、 TOEIC：785 点、 IELTS：6.0、 Cambridge 英検：FCE GTEC (CBT)：1300、 英検：1 級、 国連英検：A 級 (TOEFL-ITP テスト、TOEIC-IP テストのスコアは認めない)
フランス語	フランス語技能検定 (仏検)：2 級、 フランス語資格試験 DELF：B 1
ドイツ語	ドイツ語技能検定(独検)：準1 級、 Goethe-Zertifikat：B 1

中国語	中国語検定：2級、漢語水平考試：5級
-----	--------------------

※TOEIC 及び TOEFL はエデュケーショナル・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

本要項は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

<c 資格型>

旧司法試験短答式試験・司法書士試験・不動産鑑定士試験第二次試験・税理士試験の試験科目1科目以上・公認会計士試験短答式試験・弁理士試験短答式試験・社会保険労務士試験のいずれかに合格していること。

2. 3年生（早期卒業見込者）の場合

(1) アカデミックコース志願者（第2次試験（2月実施）のみ）

本学法学部に2年を超えて在学する者で（休学期間は除く）、2022年度秋学期末までに卒業に必要な単位を修得し、その平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であり、かつ前出の(1) アカデミックコース志願者の語学要件を満たすこと。

(2) エキスパートコース志願者（第2次試験（2月実施）<a 成績型>のみ）

本学法学部に2年を超えて在学する者で（休学期間は除く）、2022年度秋学期末までに卒業に必要な単位を修得し、その平均点が80点以上またはGPAが2.50以上であること。

【 注意事項 】

アカデミックコースおよびエキスパートコースの<a 成績型>で受験する場合の平均点の計算方法については、法学研究科（法学部）事務室に問い合わせてください。

受験資格に疑問がある場合、以下の期日までに必ず本研究科に連絡し、指示された書類を提出してください。受験資格の確認なく出願された場合、入学試験を受験できないことがあります。

第1次入学試験受験の場合 2022年7月1日（金）

第2次入学試験受験の場合 2023年1月6日（金）

II. 出願期間および試験実施日

	出願期間※	試験日
第1次試験（9月実施）	2022年8月22日（月）～8月29日（月）	2022年9月9日（金）
第2次試験（2月実施）	2023年2月8日（水）～2月15日（水）	2023年2月24日（金）

※出願は期間内必着。2月11日（土）は休業です。

Ⅲ. 試験内容および試験時間割

アカデミックコースおよびエキスパートコース受験者共通

10:15	10:30～※ 1
受験生集合・注意事項説明	口述試験

※ 1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

Ⅳ. アカデミックコース志願者のエキスパートコース判定について

アカデミックコース志願者で、受験結果がアカデミックコースの合格基準に満たなかった全受験者に対して、エキスパートコースの志望の有無にかかわらずエキスパートコースでの合否判定を行います。アカデミックコースが不合格でエキスパートコースが合格となった場合の志望プログラムも選択してください。

出願書類

前期課程 本学法学部生特別入学制度入学試験(卒業後6学期以内の者を含む)

※本入試の①入学願書は、HP上には掲載していません。法学部事務室で個別に受け取ってください。

①入学願書※	入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。 (C)票「a」欄 ・志望するコース名を記入してください。 (C)票「b」欄 ・志望するプログラム名を記入してください。 ・アカデミックコース志望者についても、エキスパートコースで合格した場合のことを考慮して、志望プログラムを選択してください。 (C)票「志望する指導教員名」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から志望する指導教員を1名選んで記入してください。ただし、指導教員欄に○がある教員に限ります。 ・第2志望欄は記入不要です。 (C)票「論文試験受験科目」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から志望する指導教員の専攻科目を記入してください。(論文試験は受験不要) (C)票「外国語試験受験科目」「出願資格または審査方式」欄は記入不要です。 (D)票 ・氏名を記入してください。 (E)票 ・必要事項を記入し、写真1枚(縦4cm×横3cm、正面上半身・脱帽、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入)を貼付してください。 ※裏面の履歴書および受験票として使用する住所・氏名欄も記入してください。
②志望理由書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
③研究計画書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
④スコアシート	【アカデミックコース志願者】 スコアシート(原本)を提出してください。 【エキスパートコース志願者】 <b 語学型>で出願する場合は、スコアシート(原本)を提出してください。 ※書類の返却を希望する方は申し出てください。
⑤その他	【エキスパートコース志願者】 <c 資格型>で出願する場合は、合格を証明する書類(原本)を提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。
⑥早期卒業希望届	早期卒業制度利用者のみ。用紙は法学研究科(法学部)事務室で受け取ってください。

本学他学部生・本学他研究科生特別入学制度入学試験

I. 出願資格

1. 本学他学部生の場合

本学の学部学生で、3年を超えて在学し（休学期間は除く）、2023年3月に卒業見込であり、次のaまたはbいずれかの条件を満たした者。

<a 語学型>

受験年度前の3カ年度中に、下表いずれかの語学試験に合格または所定のスコア以上を取得した者。ただし、法律学関連科目の単位を8単位以上か政治学関連科目の単位を8単位以上修得済みの者。出願時にスコアシート（原本）を必ず提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

英語	TOEFL® PBT : 550 点(paper-based)、 TOEFL iBT® : 80 点(internet-based)、 TOEIC : 785 点、 IELTS : 6.0、 Cambridge 英検 : FCE GTEC (CBT) : 1300、 英検 : 1 級、 国連英検 : A 級 (TOEFL-ITP テスト、TOEIC-IP テストのスコアは認めない)
フランス語	フランス語技能検定 (仏検) : 2 級、 フランス語資格試験 DELF : B 1
ドイツ語	ドイツ語技能検定 (独検) : 準 1 級、 Goethe-Zertifikat : B 1
中国語	中国語検定 : 2 級、 漢語水平考試 : 5 級

※TOEIC 及び TOEFL はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

本要項は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

<b 資格型>

旧司法試験短答式試験・司法書士試験・不動産鑑定士試験第二次試験・税理士試験の試験科目1科目以上・公認会計士試験短答式試験・弁理士試験短答式試験・社会保険労務士試験のいずれかに合格していること。

2. 本学他研究科博士課程前期課程・修士課程の学生の場合

本学他研究科博士課程前期課程・修士課程に在学し、2023年3月に修了見込であり、成績優秀者として指導教員等の推薦のあった者。ただし、本学学部ないし研究科において法律学関連科目の単位を8単位以上か政治学関連科目の単位を8単位以上修得済みの者。

【 注意事項 】

出願資格のうち法律学関連科目または政治学関連科目については、以下期日までに必ず本研究科に連絡してください。受験資格の確認なく出願された場合、入学試験を受験できないことがあります。

第1次入学試験受験の場合 2022年7月1日（金）

第2次入学試験受験の場合 2023年1月6日（金）

Ⅱ．出願期間および試験実施日

	出願期間※	試験日
第1次試験（9月実施）	2022年8月22日（月）～8月29日（月）	2022年9月9日（金）
第2次試験（2月実施）	2023年2月8日（水）～2月15日（水）	2023年2月24日（金）

※出願は期間内必着。2月11日（土）は休業です。

Ⅲ．試験内容および試験時間割

10:15	10:30～※1
受験生集合・注意事項説明	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

出願書類

前期課程 本学他学部・本学他研究科生特別入学制度入学試験

※本入試の①入学願書は、HP上には掲載していません。法学部事務室で個別に受け取ってください。

①入学願書※	入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。 (C)票「a」欄 ・「エキスパート」コースと記入してください。(アカデミックコースは募集していません。) (C)票「b」欄 ・志望するプログラム名を記入してください。 (C)票「志望する指導教員名」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から志望する指導教員を1名選んで記入してください。ただし、指導教員欄に○がある教員に限ります。 ・第2志望欄は記入不要です。 (C)票「論文試験受験科目」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から志望する指導教員の専攻科目を記入してください。(論文試験は受験不要) (C)票「外国語試験受験科目」「出願資格または審査方式」欄は記入不要です。 (D)票 ・氏名を記入してください。 (E)票 ・必要事項を記入し、写真1枚(縦4cm×横3cm、正面上半身・脱帽、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入)を貼付してください。 ※裏面の履歴書および受験票として使用する住所・氏名欄も記入してください。
②成績証明書	出身大学(大学院)作成のもの。<u>必ず出身大学(大学院)にて厳封したものを提出してください。</u> ※大学院生が出願する場合、大学の成績証明書も提出してください。
③推薦書	大学院生が出願する場合、出身大学院の指導教員等の作成のもので、志望理由、研究計画、業績報告を裏付けるもの。用紙および様式の指定はありません。
④志望理由書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
⑤研究計画書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
⑥スコアシート	<a 語学型>で出願する場合は、スコアシート(原本)を提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。
⑦その他	<b 資格型>で出願する場合は、合格を証明する書類(原本)を提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

他大学生特別入学制度入学試験

I. 出願資格

他大学の4年制大学で、法律学系ないし政治学系の学部・学科学生で、3年を超えて在学し（休学期間は除く）、2023年3月に卒業見込であり、次のaまたはbいずれかの条件を満たした者。

< a 語学型 >

受験年度前の3カ年度中に、下表いずれかの語学試験に合格または所定のスコア以上を取得した者。ただし、法律学関連科目の単位を8単位以上か政治学関連科目の単位を8単位以上修得済みの者。出願時にスコアシート（原本）を必ず提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

英語	TOEFL® PBT : 550 点(paper-based)、 TOEFL iBT® : 80 点(internet-based)、 TOEIC : 785 点、 IELTS : 6.0、 Cambridge 英検 : FCE GTEC (CBT) : 1300、 英検 : 1 級、 国連英検 : A 級 (TOEFL-ITP テスト、TOEIC-IP テストのスコアは認めない)
フランス語	フランス語技能検定 (仏検) : 2 級、 フランス語資格試験 DELF : B 1
ドイツ語	ドイツ語技能検定(独検) : 準 1 級、 Goethe-Zertifikat : B 1
中国語	中国語検定 : 2 級、 漢語水平考試 : 5 級

※TOEIC 及び TOEFL はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

本要項は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

< b 資格型 >

旧司法試験短答式試験・司法書士試験・不動産鑑定士試験第二次試験・税理士試験の試験科目1科目以上・公認会計士試験短答式試験・弁理士試験短答式試験・社会保険労務士試験のいずれかに合格していること。

【 注意事項 】

出願資格のうち法律学関連科目または政治学関連科目については、以下期日までに必ず本研究科に連絡してください。また、法律学系ないし政治学系の学部・学科に該当するか疑問がある場合も、本研究科に連絡してください。受験資格の確認なく出願された場合、入学試験を受験できないことがあります。

第1次入学試験受験の場合 2022年7月1日 (金)

第2次入学試験受験の場合 2023年1月6日 (金)

Ⅱ. 出願期間および試験実施日

	出願期間※	試験日
第1次試験(9月実施)	2022年8月22日(月)～8月29日(月)	2022年9月9日(金)
第2次試験(2月実施)	2023年2月8日(水)～2月15日(水)	2023年2月24日(金)

※出願は期間内必着。2月11日(土)は休業です。

Ⅲ. 試験内容および試験時間割

10:15	10:30～※1
受験生集合・注意事項説明	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

出願書類

前期課程 他大学生特別入学制度入学試験

①入学願書	入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。 (C)票「志望するプログラム」欄 ・志望するプログラム名を選択してください。 (C)票「志望する指導教員名」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から志望する指導教員を1名選んで記入してください。ただし、指導教員欄に○がある教員に限ります。 (C)票「志望する専攻科目」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から志望する指導教員の専攻科目を記入してください。 (D)票 ・郵便番号・住所・氏名を記入してください。 (E)票 ・必要事項を記入し、写真1枚（縦4cm×横3cm、正面上半身・脱帽、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入）を貼付してください。
②志望理由書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
③研究計画書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
④成績証明書	出身大学作成のもの。 <u>必ず出身大学にて厳封したものを提出してください。</u>
⑤卒業（見込） 証明書	出身大学作成のもの。ただし、成績証明書に卒業（見込）年月日の記載があれば不要。
⑥スコアシート	<a 語学型>で出願する場合は、スコアシート（原本）を提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。
⑦その他	<b 資格型>で出願する場合は、合格を証明する書類（原本）を提出してください。書類の返却を希望する方は申し出てください。

社会人一般入学試験

社会人入学試験はエキスパートコースのみ募集します。

なお、原則として夜間・土曜開講の授業科目はありません。入学後は、社会人の方も昼間開講の授業科目を受講して課程修了を目指していただきます。

I. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 4年制大学卒業後、入学時に官公庁、会社、法律事務所等に2年間以上30年未満の在職経験を持つ者。
- (2) 本研究科において上記(1)と同等以上の学力および社会的経験を有すると認めた者。

<個別資格審査>

上記(2)の資格により受験を希望する場合は、個別資格審査のための書類提出が必要になります。以下期日までに必ず本研究科に連絡し、指示された書類を提出してください。なお、書類提出がなされずに出願した場合、入学試験を受験できないことがあります。

第1次入学試験受験の場合 2022年7月1日(金)

第2次入学試験受験の場合 2023年1月6日(金)

II. 出願期間および試験実施日

	出願期間※	試験日
第1次試験(9月実施)	2022年8月22日(月)～8月29日(月)	2022年9月10日(土)
第2次試験(2月実施)	2023年2月8日(水)～2月15日(水)	2023年2月25日(土)

※出願は期間内必着。2月11日(土)は休業です。

III. 試験内容および試験時間割

9:40	10:00～11:30	11:45～※1
受験生集合・注意事項説明	論文試験 (1科目)	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

出願書類

前期課程 社会人一般入学試験

①入学願書	入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。 (C)票「志望研究科 専攻・領域・コース・課程」欄 ・<u>法学</u> 研究科 <u>法学・政治学</u> 専攻」と記入してください。「博士課程前期課程」を○で囲んでください。 (C)票「受験入試種別」欄は、一般入試を選択してください。 (C)票「入学後志望する指導教員名」 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から、志望する指導教員を1名選んで記入してください。ただし、指導教員欄に○がある教員に限ります。 (C)票「論文試験受験科目」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から、志望する指導教員の専攻科目（受験科目）を記入してください。 (C)票「志望するプログラム名」欄 ・志望するプログラムを記入してください。 (D)票 ・郵便番号・住所・氏名を記入してください。 (E)票 ・必要事項を記入し、写真1枚（縦4cm×横3cm、正面上半身・脱帽、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入）を貼付してください。
②成績証明書	出身大学作成のもの。 <u>必ず出身大学にて厳封したものを提出してください。</u>
③卒業証明書	出身大学作成のもの。ただし、成績証明書に卒業年月日の記載があれば不要です。
④推薦書	勤務先または博士課程前期課程（修士課程）の指導教員等が作成したもので、志望理由、研究計画、業績報告を裏付けるもの。用紙および様式の指定はありません。
⑤志望理由書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
⑥研究計画書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
⑦業績報告書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。 大学卒業後、現在に至るまでの研究内容または業務内容をまとめてください。
⑧履歴書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。

社会人特別入学試験

社会人入学試験はエキスパートコースのみ募集します。

なお、原則として夜間・土曜開講の授業科目はありません。入学後は、社会人の方も昼間開講の授業科目を受講して課程修了を目指していただきます。

I. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 4年制大学卒業後、入学時に官公庁・会社・法律事務所等に2年以上在職中(休職期間を含む)であり、かつ在職のまま課程修了を目指す者。
- (2) 4年制大学卒業後、入学時に官公庁・会社・法律事務所等に30年以上在職経験を有する者。
- (3) 弁護士、司法書士、弁理士、公認会計士、税理士、不動産鑑定士、社会保険労務士およびこれらに相当する資格を現に有する者。または、入学時までこれらの資格を取得見込みの者。
- (4) 本研究科において(1)(2)について4年制大学卒業者と同等以上の学力があると認められる者で、入学時に官公庁・会社・法律事務所等に2年以上在職中(休職期間を含む)であり、かつ在職のまま課程修了を目指す者、ないし入学時に官公庁・会社・法律事務所等に30年以上在職経験を有する者。

<個別資格審査>

出願資格の有無について疑問がある場合、以下期日までに必ず本研究科に連絡・確認してください。なお、出願資格の確認なく出願された場合、入学試験を受験できないことがあります。

第1次入学試験受験の場合 2022年7月1日(金)

第2次入学試験受験の場合 2023年1月6日(金)

II. 出願期間および試験実施日

	出願期間※	試験日
第1次試験(9月実施)	2022年8月22日(月)～8月29日(月)	2022年9月10日(土)
第2次試験(2月実施)	2023年2月8日(水)～2月15日(水)	2023年2月25日(土)

※出願は期間内必着。2月11日(土)は休業です。

III. 試験内容および試験時間割

11:30	11:45～※1
受験生集合・注意事項説明	口述試験

※1 受験者によって開始時刻が異なります。詳細は当日指示します。

出願書類

前期課程 社会人特別入学試験

※本学の学部卒業者または大学院修了者の場合、①入学願書は法学部事務室に請求してください。

①入学願書※	入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。 (C)票「志望研究科 専攻・領域・コース・課程」欄 ・<u>法学研究科 法学・政治学専攻</u>と記入してください。「博士課程前期課程」を○で囲んでください。 (C)票「受験入試種別」欄は、特別入試を選択してください。 (C)票「入学後志望する指導教員名」 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から、志望する指導教員を1名選んで記入してください。ただし、指導教員欄に○がある教員に限ります。 (C)票「論文試験受験科目」欄 ・別表<前期課程担当教員・受験科目等一覧>から、志望する指導教員の専攻科目(受験科目)を記入してください。 (C)票「志望するプログラム名」欄 ・志望するプログラムを記入してください。 (D)票 ・郵便番号・住所・氏名を記入してください。 (E)票 ・必要事項を記入し、写真1枚(縦4cm×横3cm、正面上半身・脱帽、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入)を貼付してください。
②成績証明書	出身大学作成のもの。 <u>必ず出身大学にて厳封したものを提出してください。</u>
③卒業証明書	出身大学作成のもの。ただし、成績証明書に卒業年月日の記載があれば不要です。
④推薦書	勤務先または博士課程前期課程(修士課程)の指導教員等が作成したもので、志望理由、研究計画、業績報告を裏付けるもの。用紙および様式の指定はありません。
⑤志望理由書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。
⑥研究計画書	本人が記入してください。所定用紙はありません。次の2点を満たすこと。 1. (1)志望理由、(2)研究目的・内容(自己の在職経験・業績との関連性を明らかにすること)、(3)研究計画(研究方法を含む)、(4)課程修了後の将来計画についてできるだけ具体的に記載すること。 2. 5,000 字程度で記載すること。
⑦業績報告書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。 大学卒業後、現在に至るまでの研究内容または業務内容をまとめてください。
⑧履歴書	法学研究科所定用紙に本人が記入してください。

合格者発表

＜第 1 次＞ 2022 年 9 月 16 日(金) 9 時

＜第 2 次＞ 2023 年 3 月 3 日(金) 9 時

本研究科（学部）に掲示すると同時に、志願票に記載の住所・氏名宛に可否通知を速達で郵送します。可否に関する電話での問い合わせには応じません。

入学手続

合格者は所定期間内に入学手続（ⅠおよびⅡ）を完了してください。

（1）入学手続Ⅰ〈入学(申込)金の納入〉

所定用紙を用い、入学(申込)金を下記期間内に金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)の窓口で納入してください。

＜第 1 次＞ 2022 年 9 月 16 日(金) ～9 月 27 日(火)

＜第 2 次＞ 2023 年 3 月 3 日(金) ～3 月 10 日(金)

金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口での納入について

「電信扱」で納入してください。振込依頼書に記載の金融機関の本・支店から振り込む場合は手数料は不要です。取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。なお、納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なりますので、締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。A T M(現金自動預払機)及びインターネットバンキングからの振込みは受け付けません。

なお、前期課程一般の第 1 次試験でエキスパートコースで合格した者が、再度翌年の第 2 次試験をアカデミックコースで合格した場合、第 1 次試験で納入した入学金を第 2 次試験の入学金とすることができます。

（2）入学手続Ⅱ〈学費・その他の諸費の納入および書類の提出〉

以下の①および②を完了してください。

①学費・その他の諸費の納入

上記「（1）入学手続Ⅰ」同様、金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)の窓口で納入してください。納入方法は上記「（1）入学手続Ⅰ」と同様です。なお、納入締切日時は次のとおりです。

2023年3月10日(金)
金融機関振込(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)

②書類の提出

次の書類を **2023 年 3 月 10 日(金) 15 : 00** までに、法学研究科（法学部）事務室に提出してください。郵送する場合は期間内に必着するよう送付してください。

イ. 「住民票記載事項証明書」

市区町村発行。本学に入学する者の氏名、住所、生年月日、性別の証明のあるもの。外国人の場合は前述に加え、国籍、在留資格、在留期限の証明のあるもの。

※市区町村所定の様式がない場合は、入学手続きのご案内に同封の「住民票記載事項証明願」に正しく必要事項を記載し、市区町村の証明を受けてください。

※「住民票の写し」でも可。

ロ. 「学生証顔写真貼付台紙」(本学所定用紙)

ハ. その他(「入学手続きのご案内」に記載されている提出書類)

(3)入学式

2023 年 4 月 1 日 (土) 西宮上ヶ原キャンパスにて (予定)

(注意事項)

1. 所定期間内に入学手續(I およびII)を完了しない場合は入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。
2. いったん納入した入学申込金または入学金は返還しません。
3. 入学手續 I の期間内に納入した入学申込金(入学金と同額)は、学費・その他の諸費の納入と同時に入学金として取り扱います。
4. いったん納入した入学金以外の学費・その他の諸費は、定められた期間内に所定の手続きをすれば返還の請求ができます。なお、詳細は「入学手続きのご案内」を参照してください。
5. 提出書類は返還しません。
6. **関西学院窓口事務取扱時間(入試関連)は次のとおりです。**

取扱時間… 平日 9:30～11:30 および 12:30～15:00

過去問題の入手方法

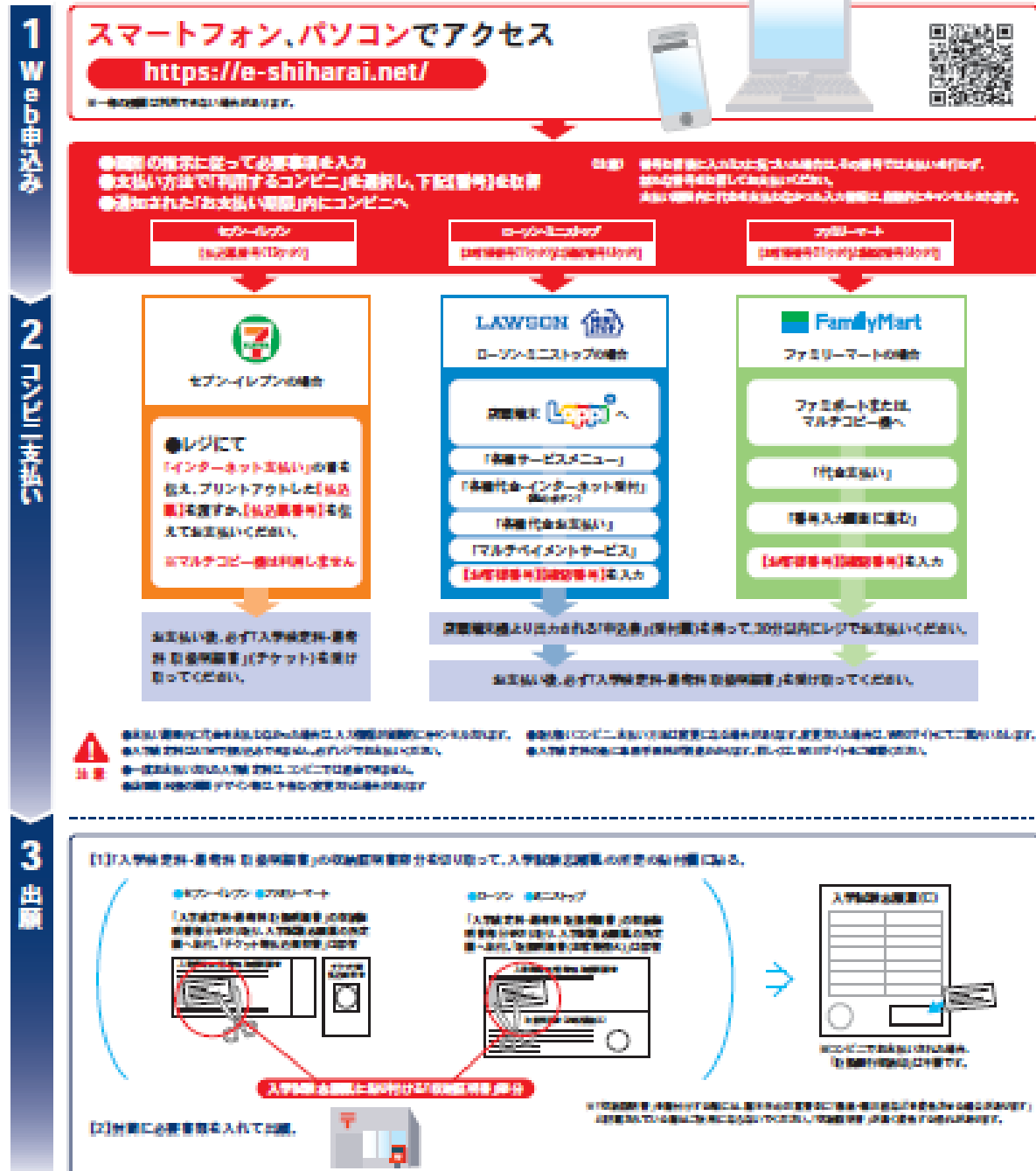
過去3回分を公開します。

詳細は法学研究科(法学部)HP (https://www.kwansei.ac.jp/s_law/s_law_004921.html)をご覧ください。

関西学院大学 大学院入試 コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法

24時間
支払い可能

■ コンビニでの支払い手順



■ コンビニでの支払い期間

- コンビニでのお支払いは、入学試験要項で出願期間を確約のうえ、十分に余裕をもって行ってください。
- 支払期間最終日の「Webサイトでの申込み」は、23:00までとなります。

お問い合わせ先

関西学院大学 入学センター
TEL 0798-54-6135

お問い合わせ先

e-サービス サポートセンター
<https://e-shiharai.net/>

※コンビニでは
お支払できません